

健康診断のデータをさらに活かす、次世代の未病検査

健康診断の「異常なし」から、 さらに一步先の予防医療へ。

健診データを補完し、あなたの「未来の健康」を守る



抗体コンパス



健康診断は、現在の健康状態を正確に把握し、疾患を早期発見するために不可欠な検査です。

しかし、患者様の中には「健診数値は正常範囲内だが、将来に不安がある」という声も少なくありません。

「抗体コンパス」は、微量な血液から **免疫老化度** と **加齢性炎症リスク** を数値化し、“未病の兆候”を可視化する日本初の検査サービスです。

“未病の兆候”を可視化する
日本初の検査サービス※

※自社調べ(2024年時点)

健診結果と組み合わせることで、より説得力のある生活習慣指導と予防医療を実現します。

但し、抗体コンパスは診断に供するものではありません。

健診と抗体コンパスの関係 — 包括的予防医療を実現 —

健康診断 (現在)



- ・ 血圧・HbA1c・脂質などを測定
- ・ すでに起きている異常を発見

抗体コンパス (未来)



- ・ 血管ダメージ・加齢性炎症を検出
- ・ 病気になる前の「火種」を可視化

相乗効果



- ・ 正常値でも潜在リスクを把握
- ・ 個別化された生活指導が可能



具体例

HbA1cが正常でも炎症リスクが高い場合

従来では見逃されていた
リスクを補完

20年の研究が裏付ける技術 — 科学的エビデンスに基づいた検査 —



千葉大学発
ベンチャーによる開発



超高感度解析
(AlphaLISA・SEREX法)



20,000 件以上の
解析実績



査読論文
50 本以上

※自社調べ(2024年時点)

検査の仕組みと導入メリット

1 測定結果をレーダーチャート化

抗体コンパスで5つの指標（抗体）を測定した例



SOSTDC1

血管の硬化・高血圧リスク



XRCC4

DNA修復力



FOXJ2

脂質代謝・脳血管リスク



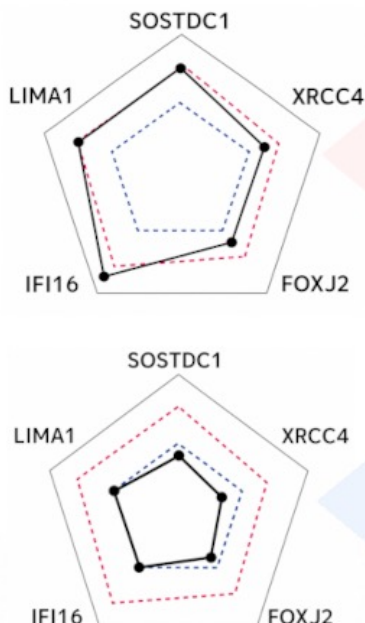
IFI16

加齢性炎症(老化の根本要因)



LIMA1

血管内皮ダメージ



免疫年齢と弱点が一目で分かる

2 組織へのダメージの可能性

1 35歳 女性



✓ 健診：異常なし

✓ 抗体：免疫年齢 **70代**

隠れた炎症リスク発見 → 早期介入へ

2 73歳 男性



✓ 糖尿病あり

✓ 運動習慣あり

✓ 同年代より免疫年齢が若い

✓ モチベーション向上

3 貴院（医療機関）への導入メリット

1 健診の付加価値向上



自費診療メニューとして
追加可能

価格：3指標 **18,000円**から

→ アンチエイジング需要に対応

2 リピート診療の創出



数ヶ月後に再検査可能

✓ 行動変容の「見える化」

✓ 継続受診につながる

3 オペレーション簡単



採血のみで完結

→ 設備不要

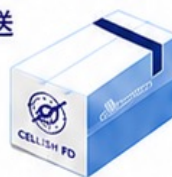
検査の流れ（簡単3ステップ）

1 採血（院内）



2 ラボへ郵送

専用キットで
郵送



3 レポート返送

専門解析レポートを
ご返送



人生100年時代を、より確かなデータで支えるために。

株式会社セリッシュエフディー
(千葉大学発ベンチャー)

 CELISH FD



TEL: 043-205-4138



WEB: <https://www.celish-fd.co.jp>